



9月のテーマ

どうぶつ kokusei 調査

～ 9/18 は敬老の日、人とどうぶつ双方の健康寿命延伸を目指そう！～

どうぶつと暮らして健康になったと考える人の幸福度

アニコム損保では、人とどうぶつの健康寿命の延伸を目指して、契約者に対し、自身と契約どうぶつの健康状態やライフスタイルについての総合的なアンケート調査を実施しました。

「どうぶつと暮らし始めて健康になったか」との質問に対して、「非常に健康になった (18.2%)」「まあまあ健康になった (41.7%)」の合わせて約6割の方が「健康になった」と回答しています。

また、「健康になったと感じていること」と「幸福だと感じていること」の関連性を見たところ、どうぶつと暮らして「非常に健康になった」「まあまあ健康になった」と回答した人の90%以上が「とても幸福だと思う」「まあまあ幸福だと思う」と感じていることがわかりました。

この結果から、どうぶつと暮らすことが人の健康や幸せと関係していることが伺えます。



※アンケート調査実施期間：2016年2月15日～23日、有効回答数：4,620件



どうぶつと暮らしてよかったこと

どうぶつは健康面や衛生面でも飼い主の生活をサポートしてくれているようです。



家族との
会話が
増えた

家の中を
片付ける
ようにな
った

お散歩仲間など
友達が増えた

散歩などで
運動をする
量が増えた

規則正しい
生活をする
ようになった

外出する
ことが
増えた

他にもいろいろ調査してるよ♪
気になる方はこちらの
QRコードにアクセスしてみてね♪

